



日野療護園
フォーシーズンズ

東京都
社会福祉
事業団



Four Seasons No.94

2022年1月31日 秋冬号

発行/編集：日野療護園 〒191-0034 日野市落川245-1 Tel 042-593-2421 Fax 042-593-0075 E-mail hinoryo@hinoryo.org HP <https://www.jigyodan.org/hino>

かいさい HinoFes開催!

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響下で例年通りとはいきませんでしたが、今年度も日野療護園では、無事「Hino Fes」を開催する事ができました。

今年も感染防止のために、ご家族や外部の団体の招待は見送らせていただき、デイサービスの利用者、在園利用者、職員での小規模な開催でした。

今年のテーマは参加する皆様の沢山の笑顔が見られるようお願いを込め「秋！笑顔の収穫祭」でした。Tシャツもデザインが新しくなり、紫色のHINO Tシャツをお揃いで着て、1日を過ごしていただきました。

今年の「Hino Fes」では昨年同様カラオケ、VR体験、生産品販売に加え、今年度新しい試みの催し物として、チョコかけバナナ、季節のジュース、ミニボーリング、笑顔を探せゲーム、ステんシルがありました。

ホールで行ったカラオケは、感染症対策としてパーティションを使用し昨年度とは少し違った形でのカラオケでしたが皆様楽しんで頂けたかと思えます。又、鑑賞は密を避けるためB食堂・C食堂のテレビでホールの様子を中継し鑑賞を楽しんで頂きました。

VR体験では「海の中の散歩」と「ジェットコースター体験」の2種類から利用者様が希望するものを選んで頂きました。利用者様の中には何度も利用される方もいました。

チョコかけバナナはその名の通りバナナにチョコをかけたものを、季節のジュースではブドウジュースと梨ジュースの他、炭酸飲料を楽しんで頂きました。

笑顔を探せゲームでは各催し物のブースに隠れているスマイルマークを探して頂き、すべて見つけ出せた方には小物入れにぴったりなミニバックの景品もありました。

新型コロナウイルスの影響で例年より小規模な「Hino Fes」になってしまいましたが、そのなかでも「普段の生活でなかなか出来ない体験ができて楽しかった」と言ってくれる利用者も多数おり、利用者様の沢山の笑顔が収穫することが出来ました。

(記 成井)



かつどう Orihime活動

～多摩動物公園～

10月26日（火）にリモート外出として明星大学の学生さんが分身ロボット Orihime を手に、多摩動物公園へ行って頂きました。動物園内の通路にある「この足跡は誰かな？」といったクイズではパイロットの皆様からは「誰？」「ライオンかな？」「トラ？」の声が上がり、興味津々のご様子でした。ライオンバスで間近にライオンが見えると「いたー！！」と、利用者様から喜びの声が上がりました。他にもオランウータン等色々な動物を見ることができました。パイロットの中には動物園がはじめてだという方もおり、コロナ禍の気分転換になったようです。（記 萩原み）



～ゴミゼロ収穫祭～

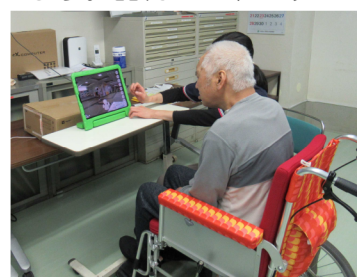
11月14日（日）に落川交流センターにて「秋のゴミゼロ収穫祭」が開かれました。当日はジャズ演奏やバザー、今年はサンマが不漁のためカマス、豚汁にうどん、焼き芋が出ました。日野療護園では利用者様の生産品の販売をしました。そして Orihime を通して利用者様にもお祭りに参加頂きました。日頃生産活動を行う利用者様もお客様との会話を楽しまれ、利用者様との交流を心待ちにして下さる方々もいらっしゃいました。来年は移転前最後のごみゼロとなります。ぜひまた参加したいです。（記 萩原み・宮本）



～野菜販売～

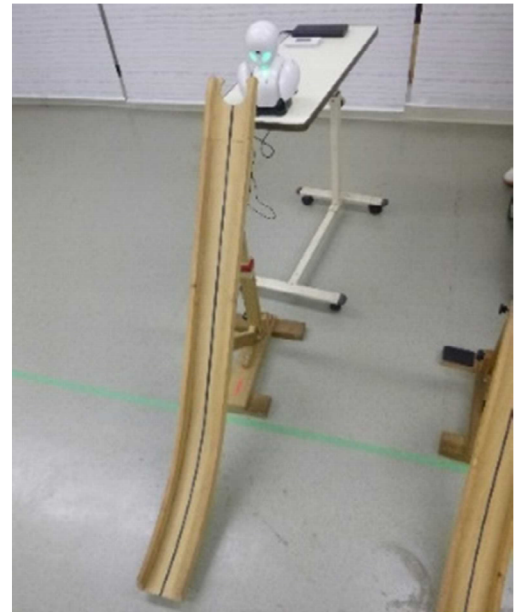
11月22日（月）に多摩モノレール高幡不動駅改札前にて、七生福祉園から仕入れたかぶや大根、小松菜、みかん、しいたけ等を、無人販売ならぬロボット野菜販売しました。3名のパイロットが「いらっしゃいませ」「おいしい野菜ですよ」等売り込んで下さいました。外は雨が降っていましたが、多くの方々に興味をもって頂き、完売することができました。

不定期開催ですが、今後も毎月一回午後2～4時に同場所にて販売します。品物はお楽しみに☆（記 萩原み）



『みんなと一緒にの運動会』

10月26日(火)に日野市ボランティアセンター主催の「みんなと一緒にの運動会」としてボッチャ交流会を実施しました。今回は感染症対策の為、会場には行かず、施設でのボッチャの様子を動画で撮影して後日YouTubeで放映するというものでした。撮影日当日、ボッチャが大好きな利用者様に集まっていただきました。一人ひとり挨拶をして一致団結をして競技開始!!皆さん、いつもにも増して真剣な表情で競技に取り組み、ミスをした時は悔しがり、成功した時は笑顔になっていました。また、今回は日野療護園が推進する OriHime も使用して参加しました。ロボットの愛らしい動きに一喜一憂しました。今回このような形で他施設の方とボッチャを楽しめとても良い経験になったと思います。(記:ボランティア担当 田中)



そうごうぼうさいくねん 総合防災訓練

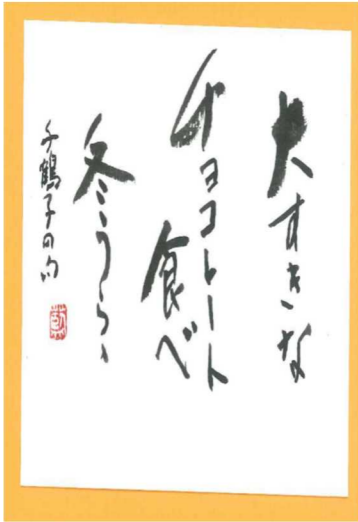
9月30日(木)、今年も総合防災訓練を実施いたしました。新型コロナウイルスが流行する以前は、落川上自治会・百草園団地自治会からのボランティアさん、また日野消防署員(高幡出張所)も来園していただき、地域との防災協力関係を深め、防災に対する知識・技術の向上を図ることを目的として行っておりましたが、今年も残念ながら感染症対策の観点から、日野療護園のみでの開催となりました。

今回は日中に地震が発生した事により、C棟の入居者宅から火災が発生したという設定で入居者全員を避難対象とし、訓練を実施いたしました。

日頃から防災部会メンバーを中心に、棟ごとの避難訓練を実施している甲斐あって、スムーズに誘導、避難が出来ました。訓練の最後には実際の消火ホースを使った放水体験も行いました。あまりの勢いに最初は職員も驚いた様子でしたが、だんだんと慣れていき、頼もしい姿で訓練をしていました。来年は地域の方と共に、防災訓練が開催出来ることを願っております。(記 防災部会 上野)

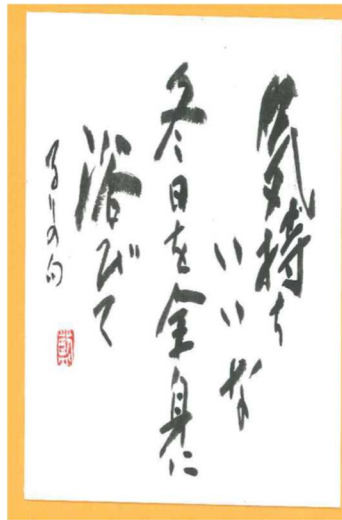


はいく けい 句 クラブ (木の 実の 会)



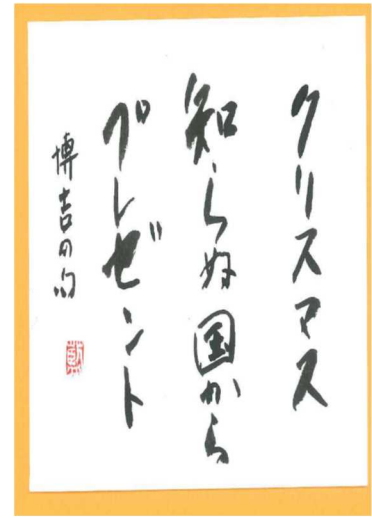
大すきな
チョコレート食べ
冬うらら

千鶴子の句



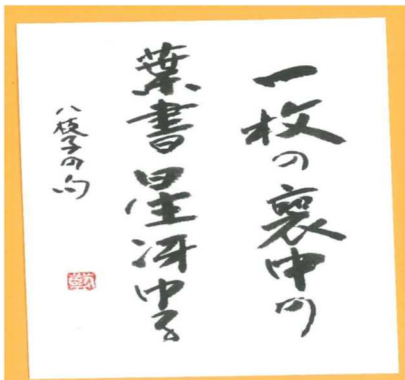
気持ちいいな
冬日を全身に
浴びて

るりの句



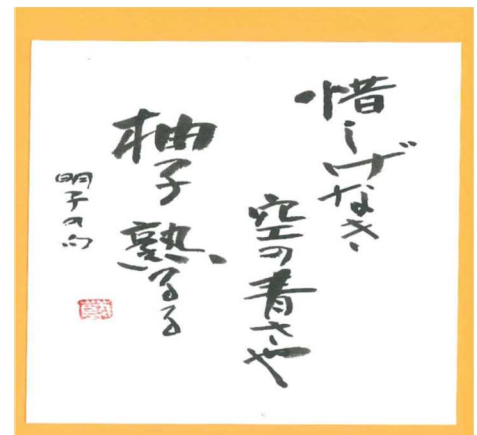
クリスマス
知らぬ国から
プレゼント

博吉の句



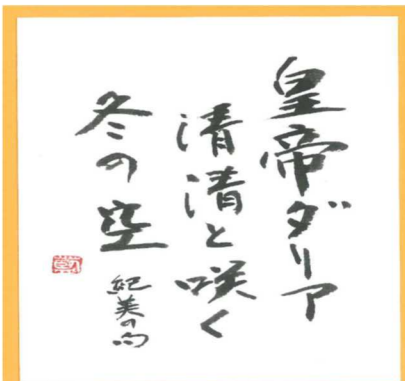
一枚の
裏中の葉書
星冴ゆる

八重子の句



惜しげなき
空の青さや
柚子熟る

明子の句



皇帝ダリア
清清と咲く
冬の空

紀美の句

へん 編 しゅう 集 こう 後 き 記

今年も「Hino Fes」を無事開催でき、利用者様の楽しそうなお姿を見ることが出来ました。今後3回目
ワクチン接種が進み少しずつ外出などもできるように OriHime等を活用した、さまざまな取り組みの中
で、利用者の活動や、生活の幅を広げる活動をサポートしていけたらと思います。
(記：風間)